

なまし鉄線・普通鉄線の一次防錆塗料

スチールバリア[®] 線材用



スチールバリア線材用は、線材の屋内保管時による錆の発生を防ぎます。梅雨時の多湿状態・寒冷地での結露・沿岸部での海霧等から線材を保護します。

- 用途 なまし鉄線・普通鉄線の保管時品質管理
- 防錆効果 60日前後（気候・環境により差が生じます）
- VOC 本製品は揮発性有機化合物を含みません。
- 消 防 法 危険物に該当しません。
- 塗 布 噴霧・刷毛・浸漬塗装いずれも可能。（乾燥後、光沢が出たり、変色することはありません）
- 乾 燥 指触乾燥 1～2h、乾燥 3h
- 塗布面積 1缶あたり、約160㎡塗装可能です。
- 使用方法 スチールバリアを均一に混ぜ、必要量を別容器に取り分けます。塗装は塗装面の汚れや油分を除去してから、刷毛・噴霧器・浸漬等の方法にて行って下さい。
- 荷 姿 16kg石油缶
- そ の 他 取り扱いについてはMSDSをご参照下さい。
- 特 徴 環境にやさしい水溶性。

〒252-1111

神奈川県綾瀬市上土棚北4-10-43

NCP 日本化学塗料株式会社

TEL 0467-79-5711

FAX 0467-79-5477

お問合せ

《屋内曝露試験》



(スチールバリア 線材用 水散布 30 日曝露)



(生材 水散布 30 日曝露)

注意事項

1. 缶に明記されている注意事項に従って取り扱い願います。
2. 保管は直射日光の当たらない 40℃以下の場所として下さい。
3. 塗装にあたっては、最低気温 5℃以下、最高気温 35℃以上、湿度 80%以上の環境では作業を控えて下さい。また、塗装面が高温 (45℃以上) の場合についても、作業を控えることをお勧めします。
4. 錆除去剤等により錆除去を行う場合は除去後、錆除去剤を充分洗い落として乾燥後、塗装してください。
5. 容器、器具等の洗浄は上水にて洗浄して下さい。

《スチールバリア 種類》

品番	種類	屋外防錆	特徴 他
タイプ I	水溶性	15~30日間	・短期の一次防錆 ・屋内保管材の防錆
W-100	水溶性	90~180日間	・一般的な用途 ・VOC 削減タイプ
W-300	水溶性	210~330日間	・エポキシ系クリアー(着色系なし) ・噴霧可能な低粘度
タイプ II	溶剤性	180~300日間	・塩害の厳しい港湾・海岸線 ・長雨期 寒冷地冬期

《スチールバリア 線材用》

線材用	水溶性	屋内60日間程度	・普通鉄線 なまし鉄線の一次防錆
-----	-----	----------	------------------